

Customer :
海陽町役場（阿波海南文化村）

Market :
 官公庁・自治体



“見るだけ”の博物館から一歩先へ フリーWi-Fi環境の整備で 展示解説をデジタル化



徳島県南端に位置し、太平洋にも面している海陽町役場では、地域施設の利便性向上と情報提供の充実を目的に、館内環境のデジタル化を進めている。今回対象となった海陽町立博物館は、郷土の歴史文化を広く紹介するために開館した施設だ。2020年ごろから情報提供の手法を検討し、約1年の工期を経て2021年に新たな仕組みの運用を開始した。館内では来館者向けにフリーWi-Fiを提供し、スマートフォンやタブレットを活用しやすい環境を整備。さらに、展示物のQRコードを読み取ることで、展示物の解説を手元の端末画面に表示できるようにした。来館者は展示を見ながら必要な情報にすぐアクセスでき、鑑賞体験の満足度向上にもつながっている。



課題

- 来館者用Wi-Fi環境が整備されていない
- 展示解説が紙中心で更新に時間がかかる
- 展示解説の多言語対応が不十分



採用ポイント

- 保守が充実していること
- 国内メーカーならではの高い品質と信頼性
- 運用まで見据えた継続的なサポート



効果

- QRコード活用で展示解説の利便性向上
- デジタル化で更新作業の負荷軽減
- 多言語対応強化で外国人来館者の受け入れ体制向上

■ パートナー様コメント／お客様コメント

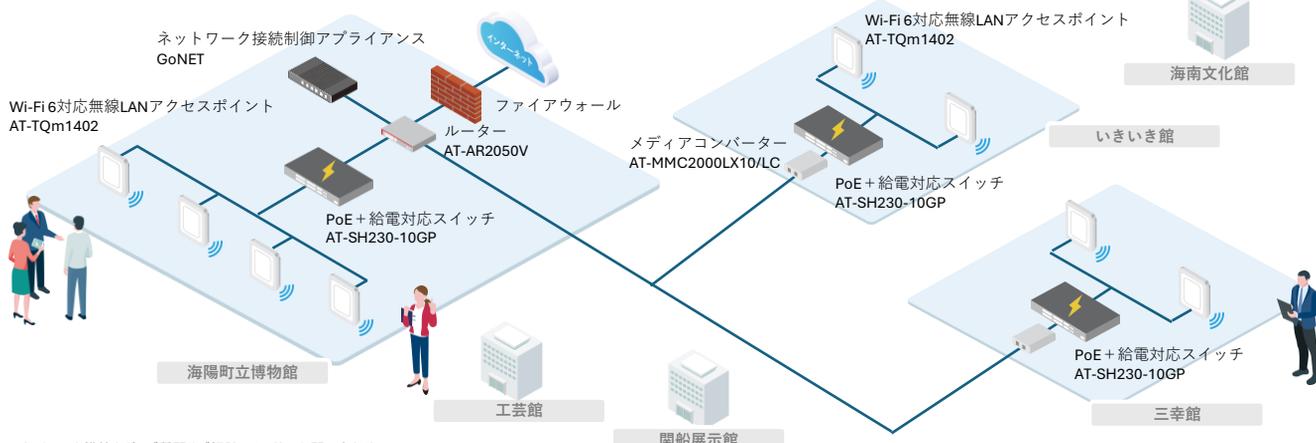
無線LANアクセスポイント導入時の事前電波調査から最適化までのきめ細かな対応に加え、国内メーカーならではの安定した品質と、安心して相談できるサポート体制を総合的に評価しております。信頼性の高いメーカーであること、そして将来的な規模拡張にも対応できる点をふまえて採用しました。

■ 海陽町役場

庁舎所在地：徳島県海部郡海陽町大里字上中須128
 行政面積：327.67km²
 世帯数・人口：4,018世帯、8,358人
 （2025年12月31日現在）

URL：https://www.town.kaiyo.lg.jp/

ネットワーク構成イメージ図



ネットワーク構築などのご質問やご相談、その他のお問い合わせ

<https://www.allied-teselis.co.jp/contact/>

アライドテレスिस株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田-21-11 第2TOビル

<https://www.allied-teselis.co.jp/>

●CentreCOM, SwitchBlade, Secure EnterpriseSDN, AMFframework, AMFPlus, VCSstack, EPSRing, LoopGuard, AlliedView, Vista Manager, AT-VA, AT-AWC, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, EtherGRID, Envigilant, NetService, ネットドットサービス, Net.Cover, Net.Monitor, Net.Assist, アライド光, Net.CyberSecurity, ネットドットキャンパス, Net.Pro, Net.AMF, tcal abs, AlliedSecureWAN, NetQuestは、アライドテレスिसホールディングス（株）の登録商標です。●その他記載の会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。●記載の製品仕様および外観、標準価格および、その他情報は都合により予告なく変更する場合があります。●掲載されている写真は印刷の関係上、本来の色と多少異なる場合があります。●記載事項は2026年3月現在の内容です。●掲載内容無断許可なく使用、複製、複写、改変、加工、転載等することを禁じます。